

2017年9月映画興行部門興行成績速報

9月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

660スクリーン **興行収入** **3,967,883,253 円** **(前年比 49.6%)**

9月主要稼働作品

『関ヶ原』『三度目の殺人』『エイリアン:コヴェナント』『奥田民生になりたいボーイと出会う男すべて狂わせるガール』『劇場版総集編「ハイキュー!! 才能とセンス」』『あさひなぐ』『亜人』『僕のワンダフル・ライフ』『スクランブル』『ドリーム』『ダンケルク』『ナミヤ雑貨店の奇蹟』『スキップ・トレース』『スパイダーマン:ホームカミング』『怪盗グルーのミニオン大脱走』『君の臍臓をたべたい』『打ち上げ花火、下から見るか?横から見るか?』『HIGH & LOW THE MOVIE 2/END OF SKY』『ワンダーウーマン』『トリガール』『交響詩篇エウレカセブン ハイエボリューション 1』『ユリゴコロ』他

1月から9月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **52,702,715,643 円** **(前年比 101.2%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上